

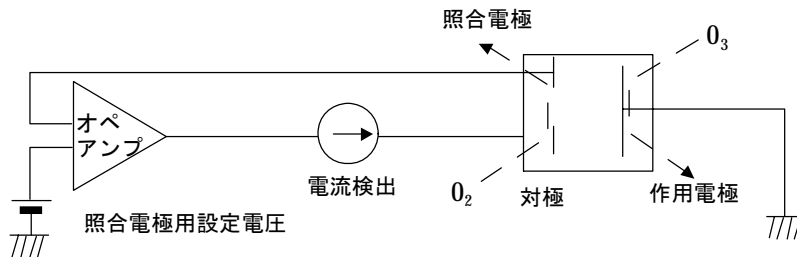
検知原理

本製品に取り付けるセンサは、従来、溶液の電気化学分析で用いられていた定電位電解法をガス電極に用いることにより、低濃度のガス分析を可能としました。

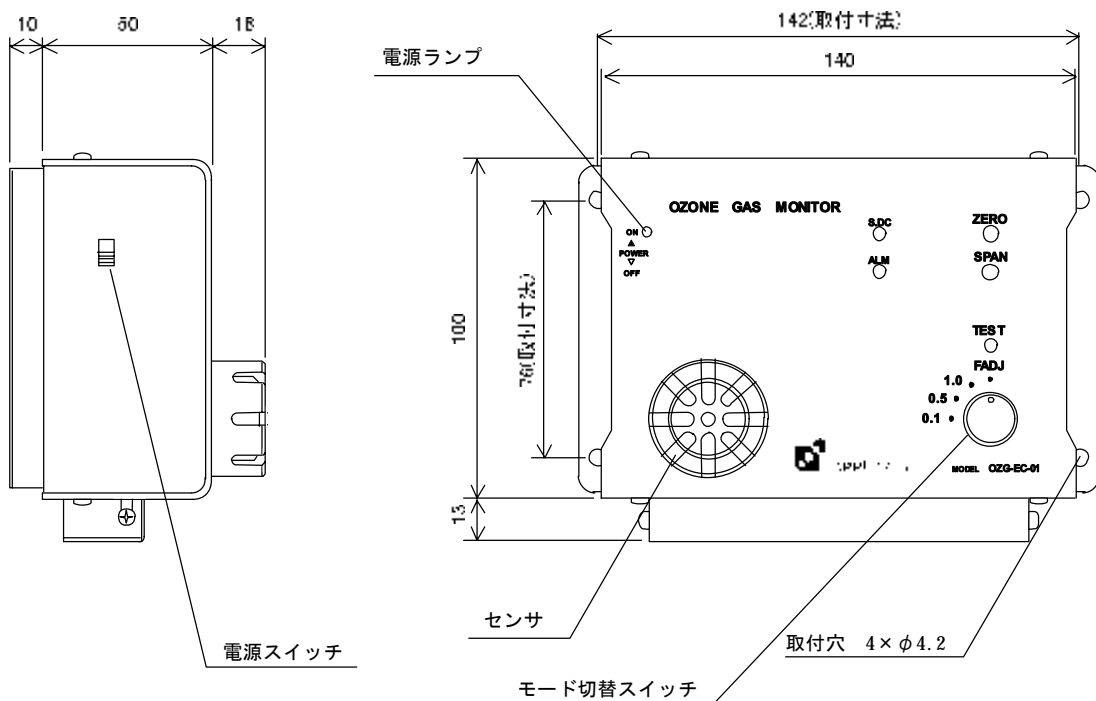
下記図にセンサの構造を示します。3つの電極は、電解液相と気相に接触しており、作用電極に O_3 が近づくと、 $O_3+2e^- \rightarrow O_2+O^{2-}$ の反応が起こります。

また、空気中の酸素を吸着した対極では、 $O^{2-}+2H^+ \rightarrow H_2O$ の反応が作用電極と等価に生じます。

全反応としては、 $O_3+2e^-+2H^+ \rightarrow O_2+H_2O$ になり、この O_3 の酸化反応で流れる電流を検出すれば、 O_3 濃度に比例した電流値が得られます。



外形図



注意

製品をご使用前に、取扱説明書をよくお読みください。

S SATO SHOUJI INC. TEL: 045-544-4279 FAX: 045-544-4200
www.ureruzo.com 横浜市港北区太尾町292高瀬ビル2F